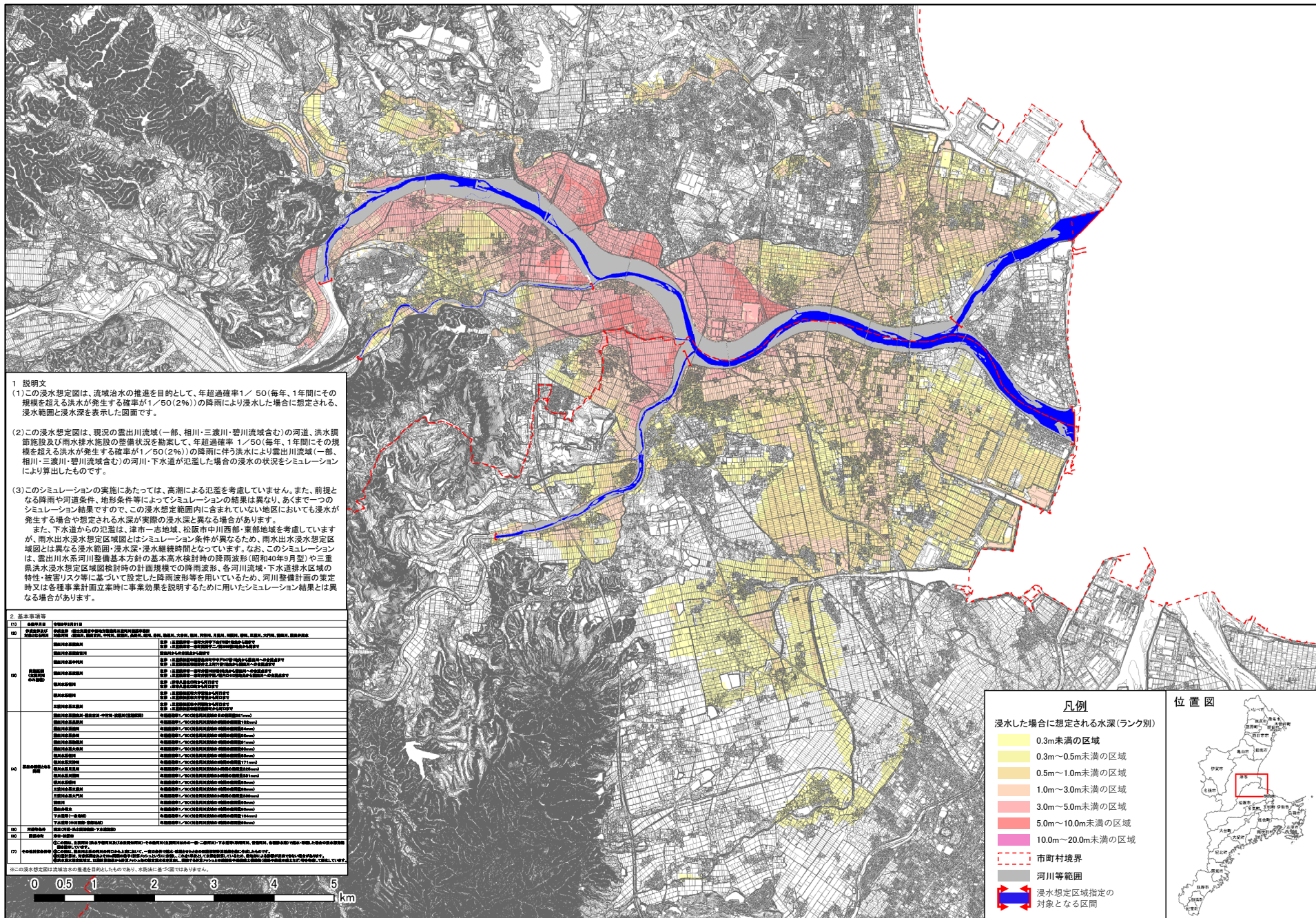


雲出川水系 内外水統合型の浸水想定図 (1/50規模降雨)

【現況河道】



1 説明文

(1)この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%)の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

(2)この浸水想定図は、現況の雲出川流域(一部、相川・三渡川・碧川流域含む)の河道、洪水調節施設及び雨水排水施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%)の降雨に伴う洪水により雲出川流域(一部、相川・三渡川・碧川流域含む)の河川・下水道が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

(3)このシミュレーションの実施にあたっては、高潮による氾濫を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定範囲内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

また、下水道からの氾濫は、津市一志地域、松阪市中川西部・東部地域を考慮していますが、雨水出水浸水想定区域図とはシミュレーション条件が異なるため、雨水出水浸水想定区域図とは異なる浸水範囲・浸水深・浸水継続時間となっています。なお、このシミュレーションは、雲出川水系河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(昭和40年9月型)や三重県洪水浸水想定区域図検討時の計画規模での降雨波形、各河川流域、下水道排水区域の特性・被害リスク等に基づいて設定した降雨波形等を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2 基本事項等

40	実施主体	三重県建設部建設課
41	実施期間	令和5年度(2023年度)～令和6年度(2024年度)
42	実施区域	雲出川水系(相川・三渡川・碧川流域含む)
43	実施目的	流域治水の推進を目的として、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%)の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
44	実施内容	現況の雲出川流域(一部、相川・三渡川・碧川流域含む)の河道、洪水調節施設及び雨水排水施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%)の降雨に伴う洪水により雲出川流域(一部、相川・三渡川・碧川流域含む)の河川・下水道が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
45	実施方法	シミュレーションによる浸水範囲・浸水深・浸水継続時間の算出
46	実施結果	浸水範囲・浸水深・浸水継続時間の算出結果
47	実施費用	約1,000万円(国土交通省補助金等を含む)
48	実施効果	流域治水の推進を目的として、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%)の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
49	実施上の留意事項	高潮による氾濫を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定範囲内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

この浸水想定図は流域治水の推進を目的としたものであり、水防法に基づいてではありません。

凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.3m未満の区域
- 0.3m~0.5m未満の区域
- 0.5m~1.0m未満の区域
- 1.0m~3.0m未満の区域
- 3.0m~5.0m未満の区域
- 5.0m~10.0m未満の区域
- 10.0m~20.0m未満の区域

市町村境界

河川等範囲

浸水想定区域指定の対象となる区間

位置図

この地図の作成に当たっては、三重県市町総合事務組合管理者の承認を得て、同組合発行の「2017三重県共有デジタル地図」を使用した。(承認番号 三総合地第12号)